



# 財政規模10年間で3倍に 補正予算と決算認定

## 十二月定例市議会

は、一億一二七九万四〇〇円の追加で、可決されますと、昭和四十一年度の一般会計および特別会計の合計は三三億一九四七万一〇〇円となります。

この補正予算には、本年度の重

点策である産業基盤の整備、教

育施設の充実のための事業費が計

上されております。

主な事業は次のとおりです。

民生関係：老人福祉センター建設

用地購入費九一〇万円。保育園設

備費補助金及び児童委託料の引上

げ等の経費六八〇万円。基準改訂

による生活保護扶助費の増額一、

三六一萬円。

このことは、道路改良、都市計

画、消雪パイプの布設などの産業

基盤の整備、また、教育施設の充

実、生活環境の整備などの行政需

要の増大による歳出のびに比較

して、歳入の主体をなす市税が

市民税の改正等により、のび悩み

の状態にあるためです。

なお、財政規模は年々増加し、

十年前の昭和三十年と比較して、

三倍にも膨脹しております。

今後は、いっそ全財政を確

保するため、経費の節減をか

ることとも、市費をより効率的に

運用し、収支の均衡をはかるよう

努力いたしますが、市民の皆さん

からは、今までより以上の協力

をお願い申し上げます。

### 決算額三十一億円に 一昭和三十九年度

画、消雪パイプの布設などの産業基盤の整備、また、教育施設の充実、生活環境の整備などの行政需

要の増大による歳出のびに比較して、歳入の主体をなす市税が

市民税の改正等により、のび悩みの状態にあるためです。

なお、財政規模は年々増加し、

十年前の昭和三十年と比較して、

三倍にも膨脹しております。

今後は、いっそ全財政を確

保するため、経費の節減をか

ることとも、市費をより効率的に

運用し、収支の均衡をはかるよう

努力いたしますが、市民の皆さん

からは、今までより以上の協力

をお願い申し上げます。

今後は、いっそ全財政を確

保するため、絏費の節減をか

ることとも、市費をより効率的に